

事業番号	02 01 03	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ながの結婚・子育て応援事業			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト	7-1-1、-2 活動人口増加プロジェクト			課・室	次世代サポート課	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 1 少子化対策の推進			E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H20 ~		

1 事業の概要

目指す姿	これまで個人の問題とされてきた結婚も子育てと同様社会全体の問題と捉え、全ての県民が一体となって積極的に結婚・子育てを支援することにより、少子化傾向の改善を図る。 成果目標：15～49歳の男女について県の推計値を上回る婚姻者数(初婚) 男性 推計値 6,857人(H29)+400人 女性 推計値 7,073人(H29)+400人
現状(予算編成時)	○少子化の最大の要因は未婚者の増加であり、加えて夫婦間の平均出生子ども数が減少していることが挙げられる。 ○他者からの働きかけによる出会いの場である「見合い結婚」が減少し、未婚者の多くが「適当な相手に出会えない」を結婚できない理由として挙げていることから、結婚を希望する方に新たな出会いの場を創出していく必要がある。

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施： 実施中	結婚・子育てを社会全体の問題と捉え、県をあげて結婚支援を推進していく必要があり、県の関与は必要である。一方、「ながの出会い応援プロジェクト」では、結婚を希望する方をボランティアで応援する「婚活サポーター」制度を創設しており、県民との協働が必要である。

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)					
	婚姻者数推計値+100人(男女各) 男性:7,492人+100人= 7,592人 女性: 7,728人+100人= 7,828人 ※ 婚姻率の推移から、婚姻者数を推計 目標は、男女それぞれ推計値を100人上回る					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26(当初)	H26(決算)	H27(当初)
	ながの出会い応援プロジェクト事業	直接	「婚活サポーター」活動を活性化させるとともに、「ながの結婚マッチングシステム」の利用市町村と登録者の拡大を図るため、「ながの婚活コーディネーター」を設置した。 婚活サポーター281人、婚活応援団114団体、「ながの結婚マッチングシステム」登録者254人→410人	3,856	3,179	3,863
		直接委託	若者の出会いの機会を拡大し、結婚応援の総合調整を行うため、次の事業を実施した。 1. 若者の結婚を支援する婚活サポーターを募集し、資質向上を図るための講習会、情報交換のための交流会を開催。(26.6.15 松本市、26.10.25 佐久市、27.3.14 長野市) 2. 独身の男女を対象にコミュニケーション能力の向上等をテーマとする婚活セミナーを開催した。(26.9.28～計8回開催)	3,849	3,756	3,847
		補助	広域的な出会いの機会を拡大するため、「ながの結婚マッチングシステム」の機能向上を図るとともにシステムの活用を普及するための推進員を設置し県内企業を訪問した。(訪問企業530社)	15,141	14,915	0
		直接	地域少子化対策強化交付金活用事例フォーラムを開催した。(H27.3.20)	2,236	1,172	0
		委託	—	0	0	11,419
	地域少子化対策強化補助事業	補助	市町村が行う、結婚・妊娠・出産・育児の各ライフステージにおける先駆的な取組に対し補助を行った。(12市町村)	40,000	20,134	40,000
子ども・子育て応援事業	直接補助	・ながの子ども・子育て応援県民会議を運営し、県民会議を通じた連携・協働による取組を推進した。(総会1回、合同部会3回開催) ・「ながの子ども・子育て応援総合計画」の方向性等を検討した。	2,335	1,046	2,056	
	負担金	・「子育て同盟」加盟10県と連携し、サミットをはじめ、共同事業を実施した。(26.5.30～31 松本市で子育て同盟サミット開催)	500	500	500	
合計			67,917	44,702	61,685	

事業コスト	区	分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	1,180	11,793	67,917	61,685
		補正予算			-11,000	
		合計(A)	1,180	11,793	56,917	61,685
	Aの財源	一般財源	1,180	11,793	10,521	10,157
		県債				
		国庫支出金	0	0	46,377	51,419
		その他	0	0	19	109
	ト	決算額(B)	1,072	10,505	44,702	
概算人件費	職員数(人)	2.50	2.50	2.50	2.50	
	概算人件費(C)	20,645	20,645	20,645	20,645	
概算事業費(B(A)+C)		21,717	31,150	65,347	82,330	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
15～49歳の男女について県の推計値を上回る婚姻者数(初婚)	[男性] 8,019人 [女性] 8,293人	推計値(男性) 7,492人、 [女性] 7,728人) +各100人	[男性] 7,568人 [女性] 7,950人	[男性] 未達成 [女性] 達成	推計値(男性) 7,238人、 女性7,459人) +各200人

目標に対する成果の状況	婚活セミナーの実施や婚活サポーターによる個別相談等により、結婚希望者に対する出会いの機会の提供に努め、男性について目標は下回ったものの推計値は上回っており、女性については目標を上回る結果となった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・県内市町村等が運営する結婚相談所間のネットワーク強化のため拠点となるサポートデスクを設置するとともに、結婚相談員の資質向上を図るための研修会等を開催する。また結婚や家族を持つことの意義等を啓発するため若者に対する情報発信を強化する。 ・「ながの子ども・子育て応援県民会議」において子育て支援に関する情報発信を行うとともに、「ながの子育て家庭優待パスポート」事業において多子世帯向け優遇サービスを創設し、加えて協賛店舗において多子世帯が利用できる商品券を発行する。
--------------------	--